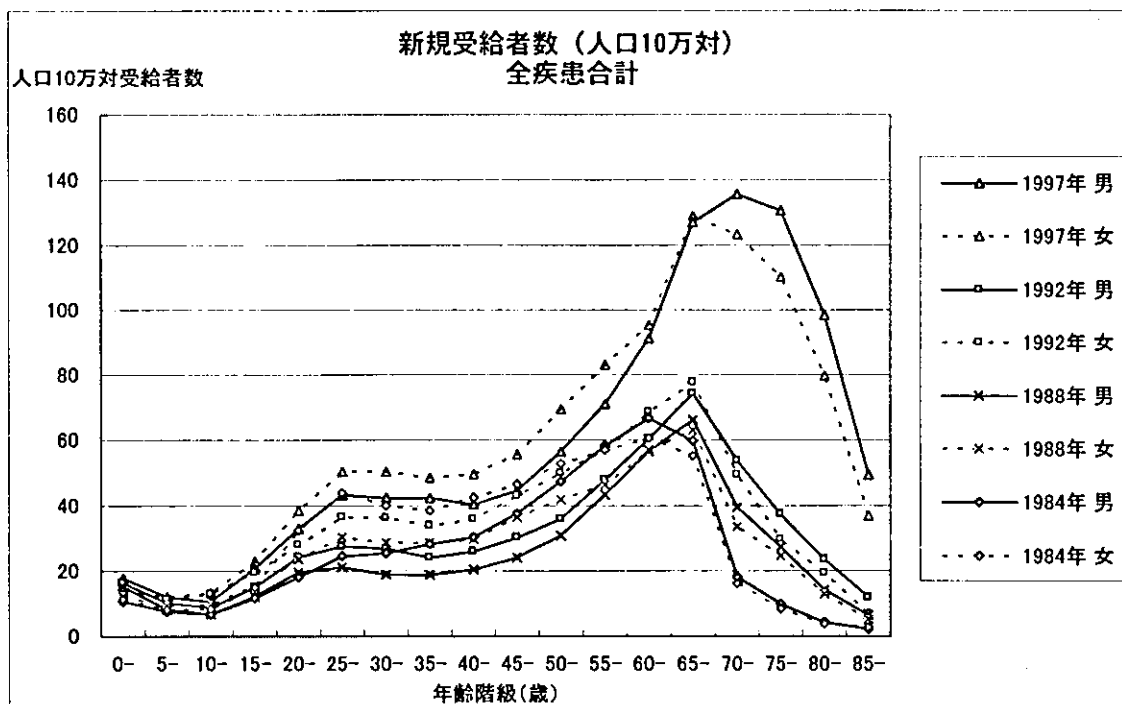
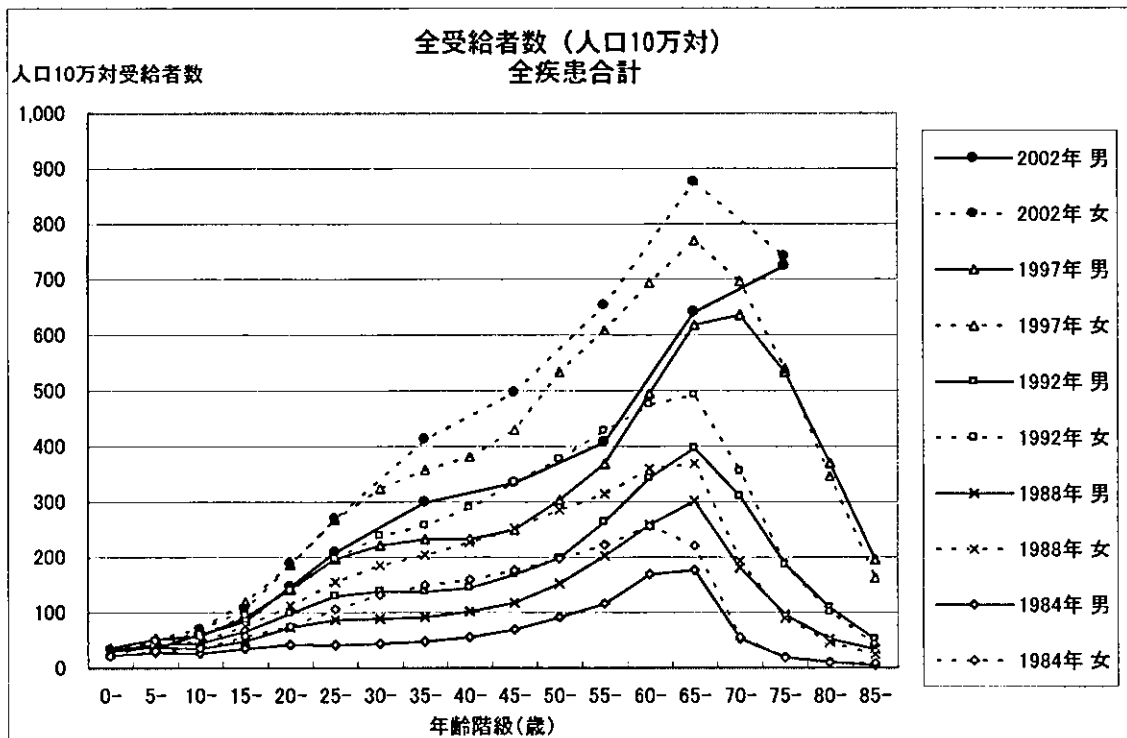


図1 人口10万対受給者数の推移（1984、1988、1992、1997、2002年度）；全疾患合計



1984年、1988年、1992年、1997年度の受給者数は、受給者全国調査によるものであり、受給者全国調査では、5歳階級、2002年度地域保健・老人保健事業報告では10歳階級別に受給者数を集計している。

図2 人口10万対受給者数の推移（1984、1988、1992、1997、2002年度）；パーチェット病

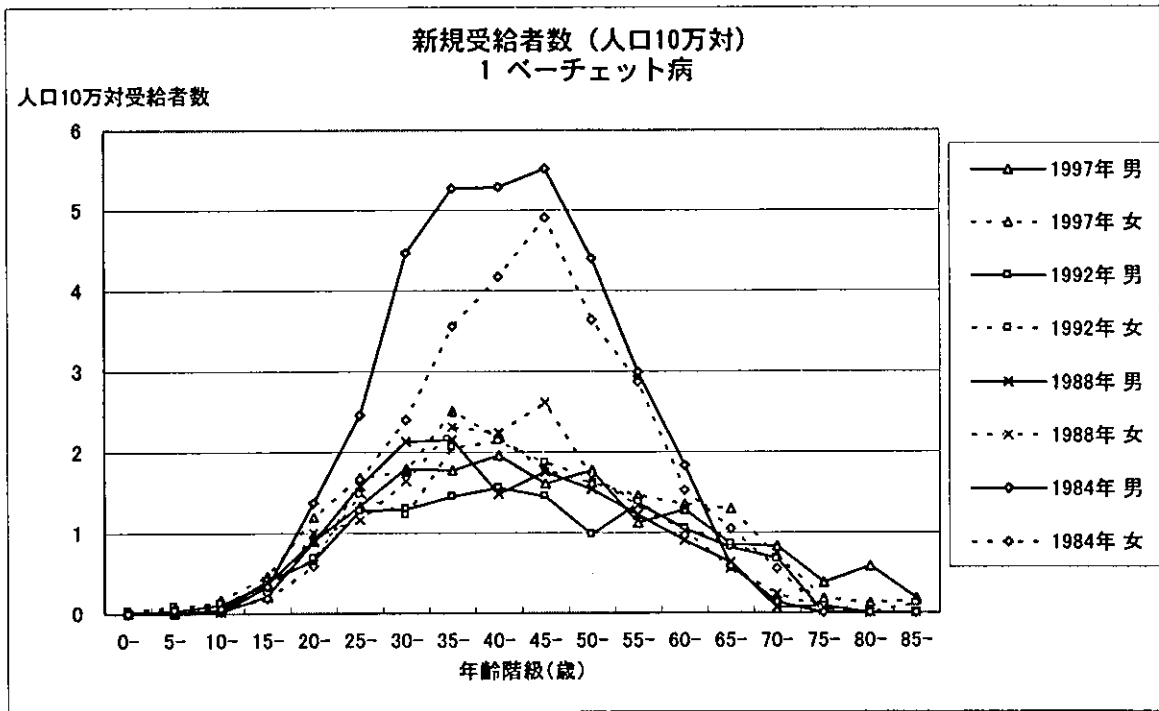
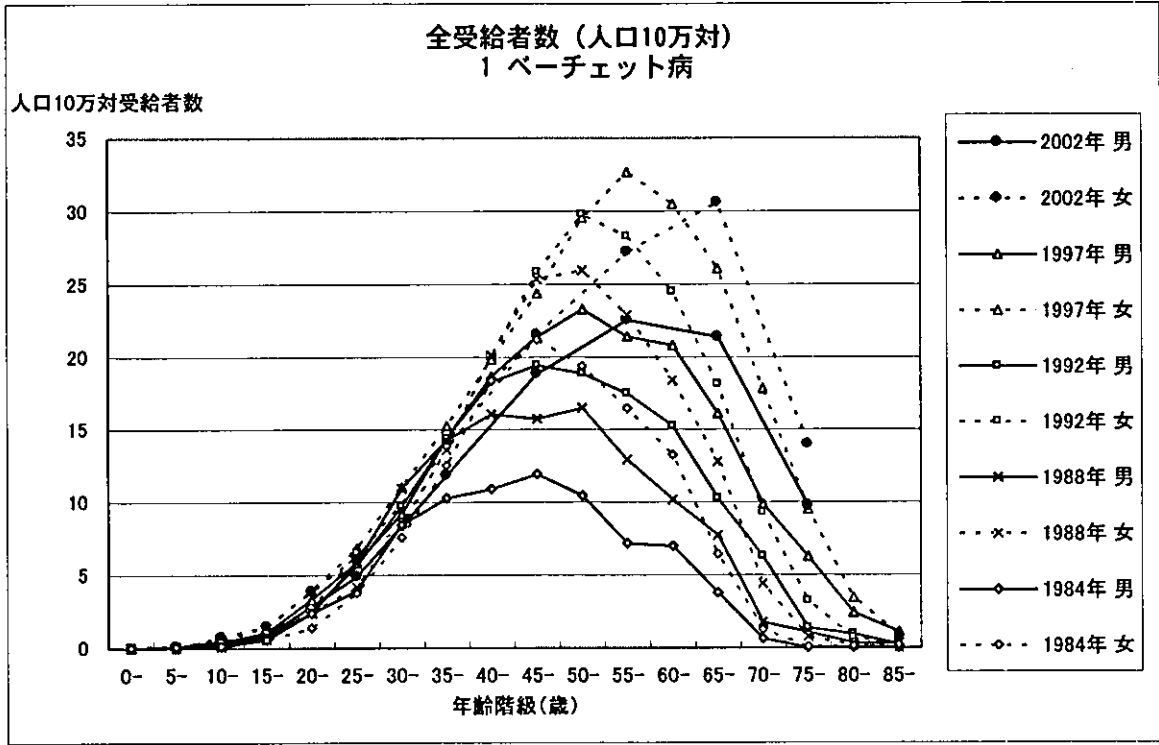


図3 人口10万対受給者数の推移（1984、1988、1992、1997、2002年度）；多発性硬化症

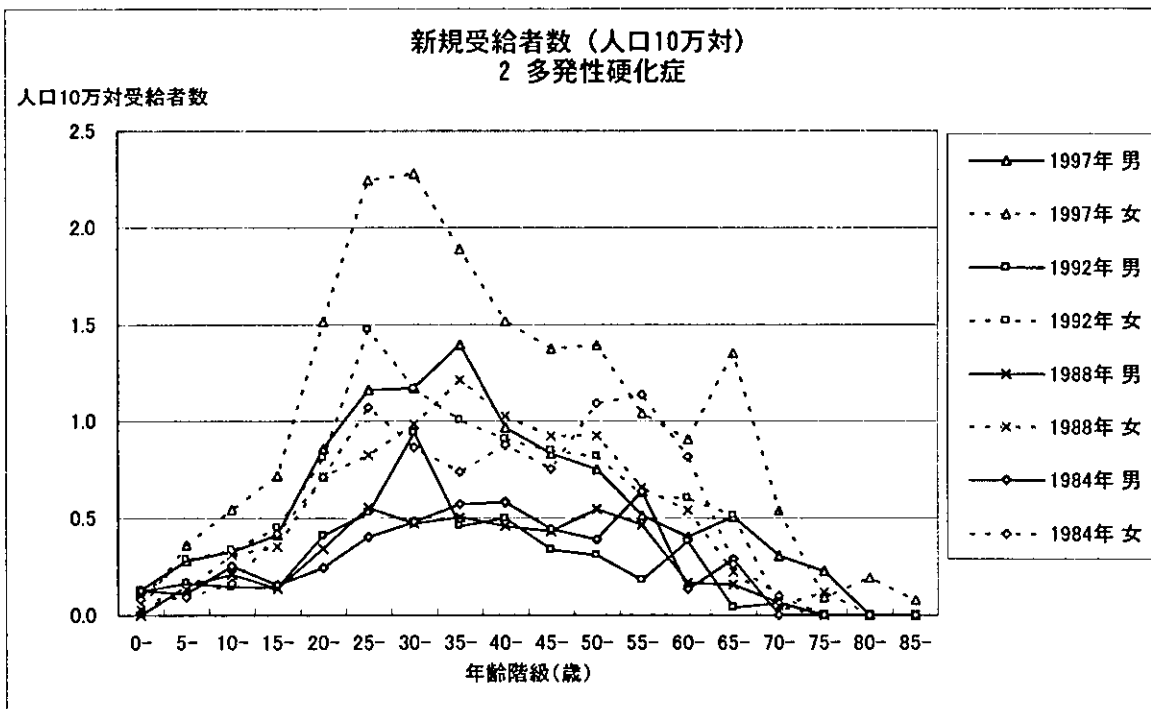
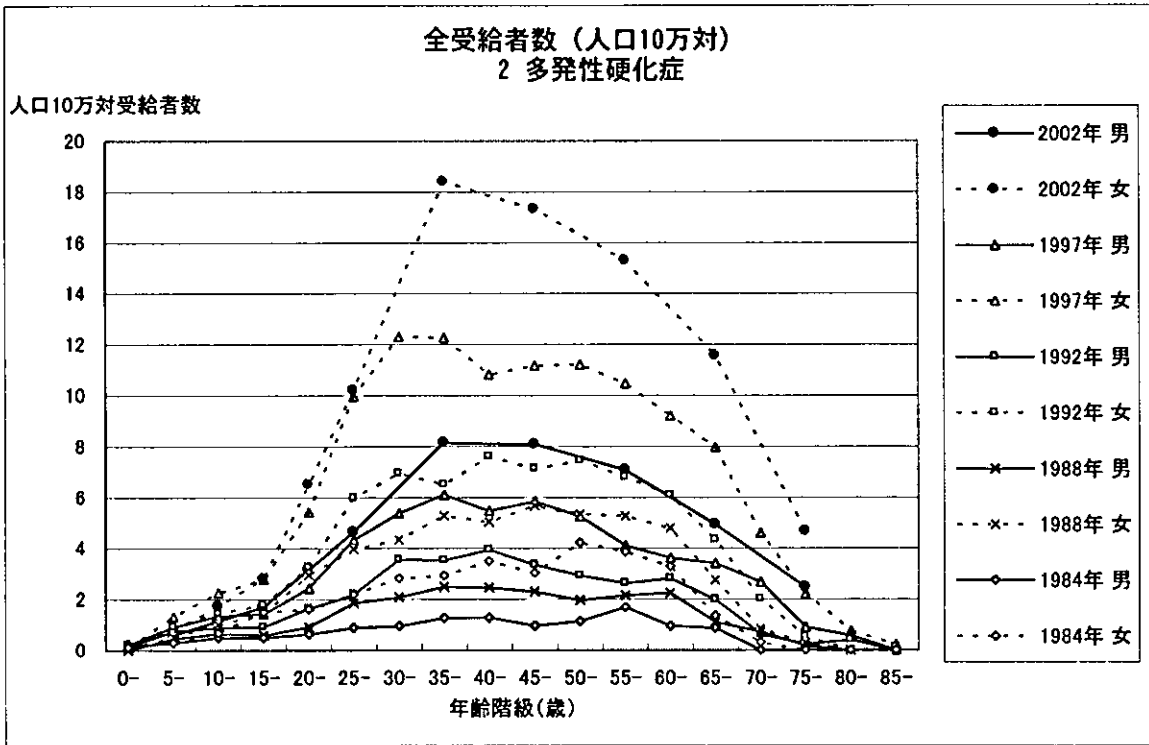


図4 人口10万対受給者数の推移（1984、1988、1992、1997、2002年度）；重症筋無力症

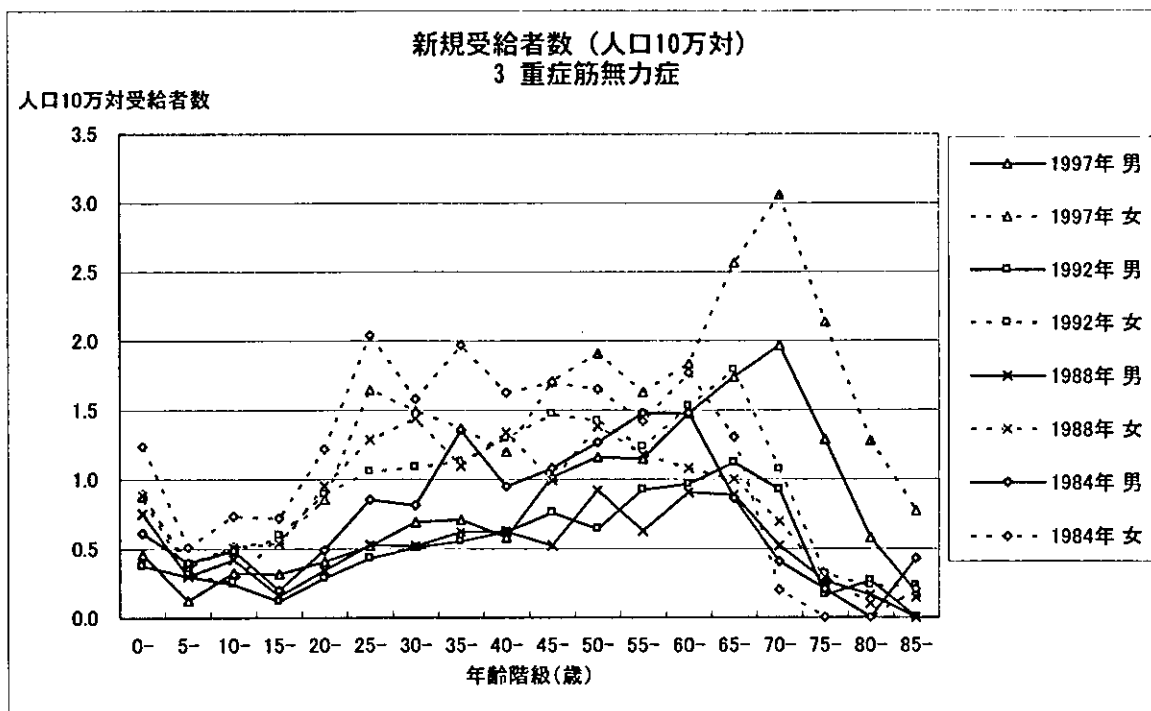
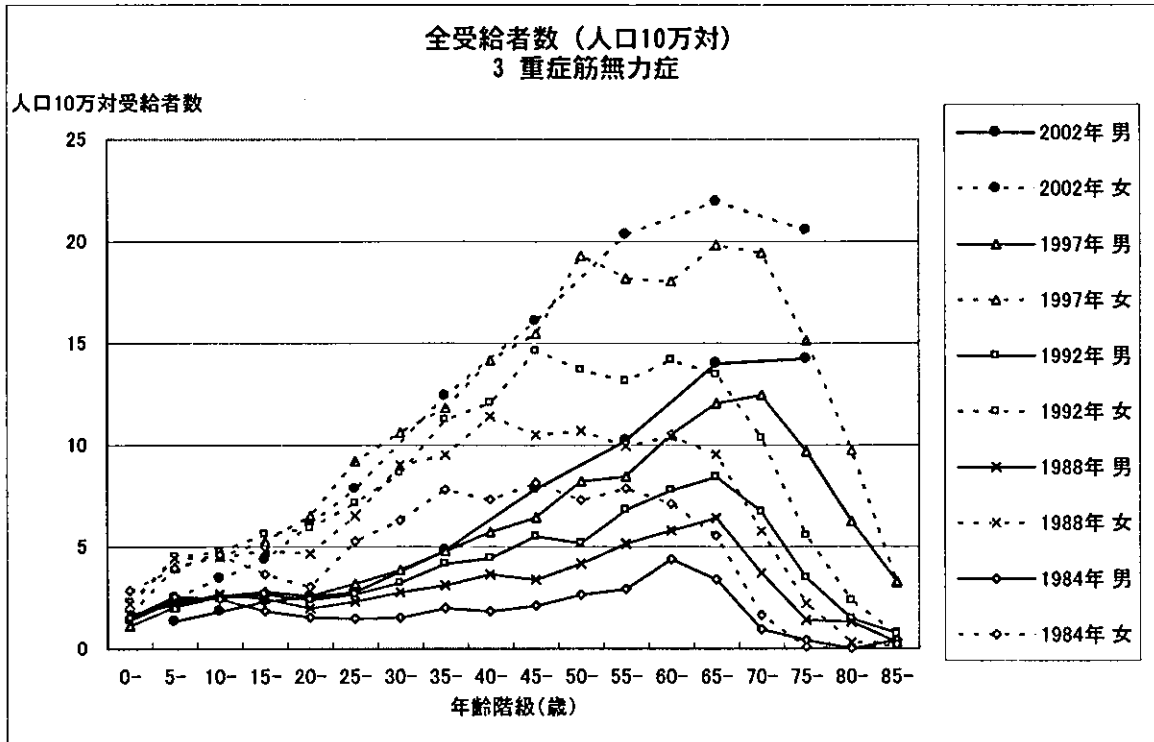


図5 人口10万対受給者数の推移（1984、1988、1992、1997、2002年度）；全身性エリテマトーデス

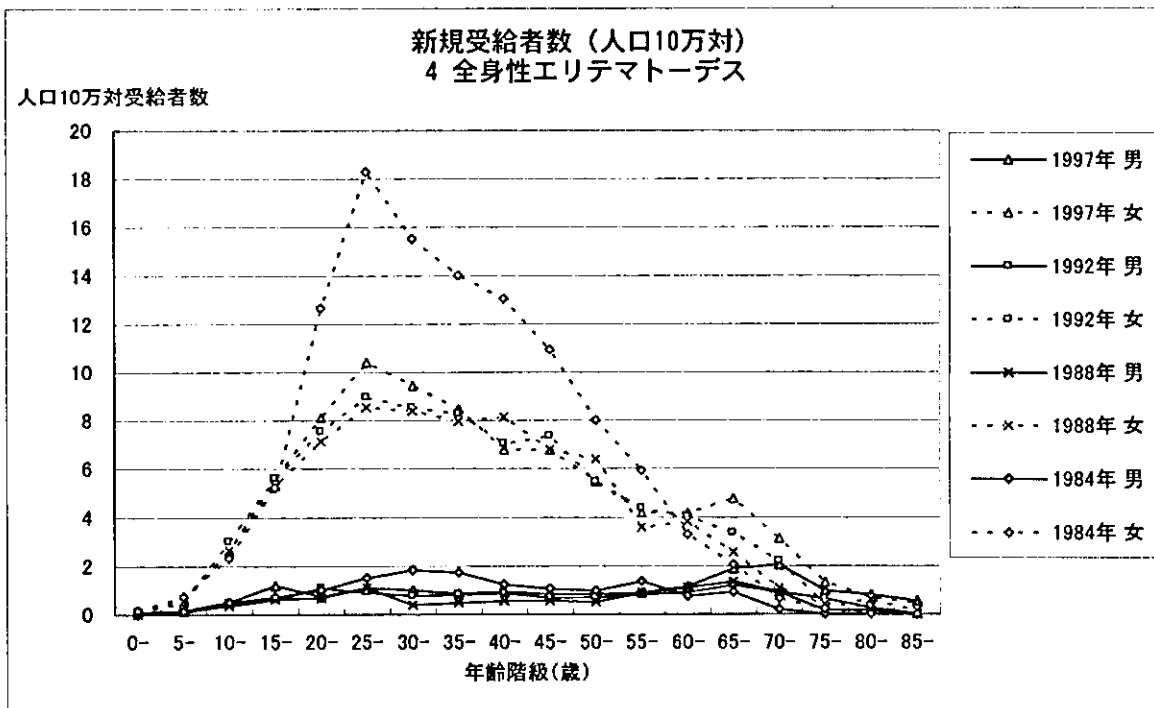
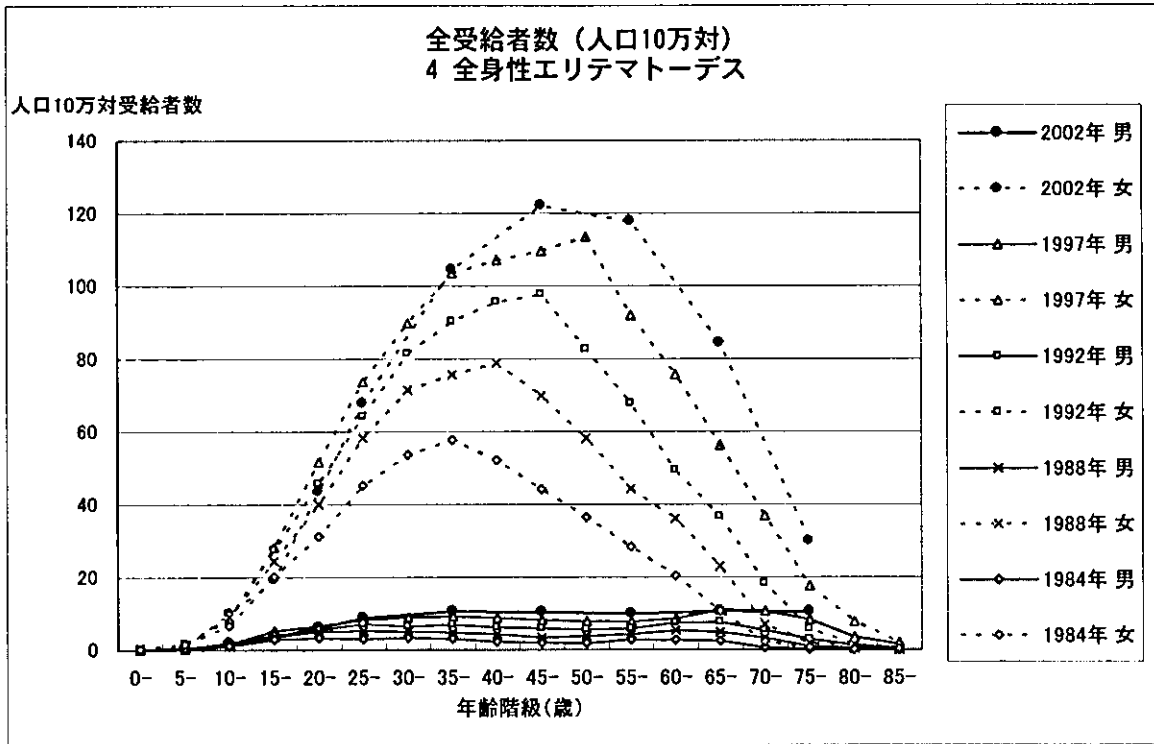


図 6 人口 10 万対受給者数の推移 (1984、1988、1992、1997、2002 年度) ; スモン

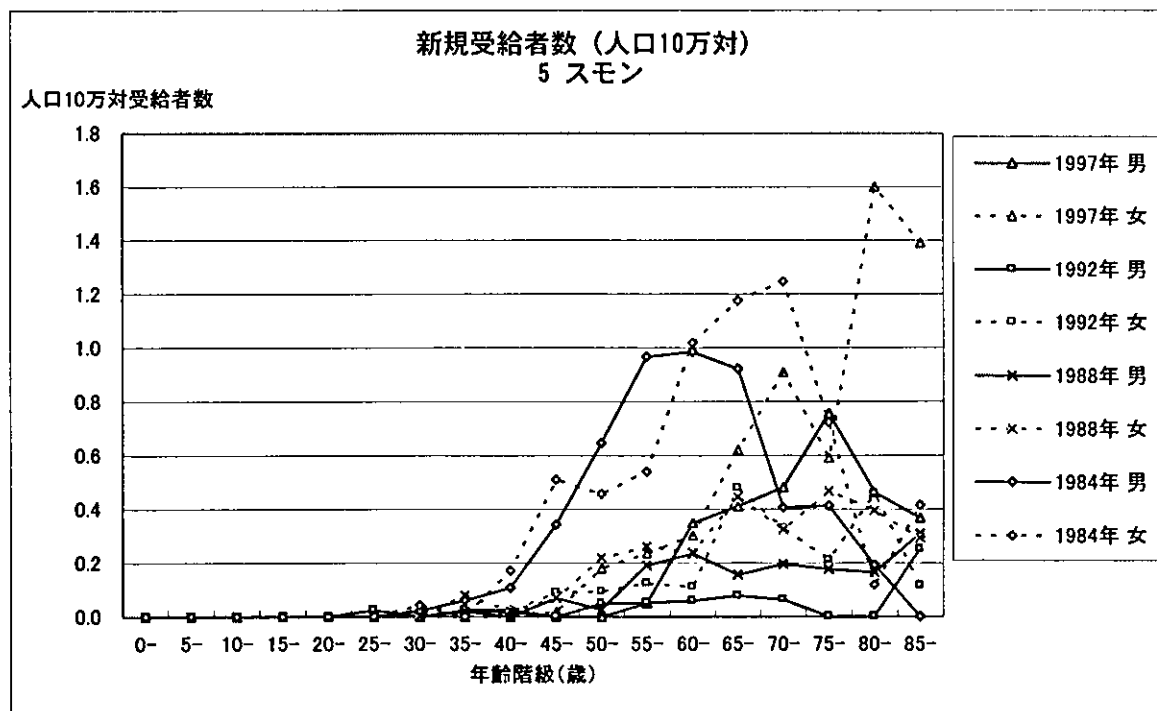
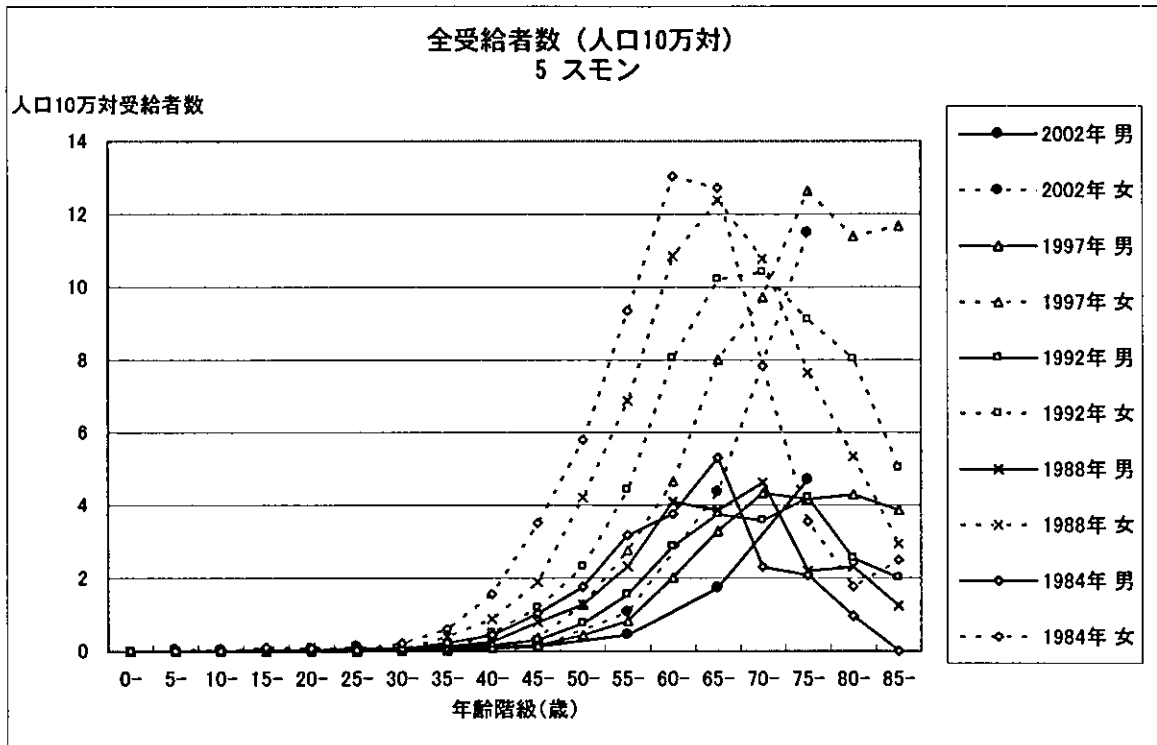


図7 人口10万対受給者数の推移（1984、1988、1992、1997、2002年度）；再生不良性貧血

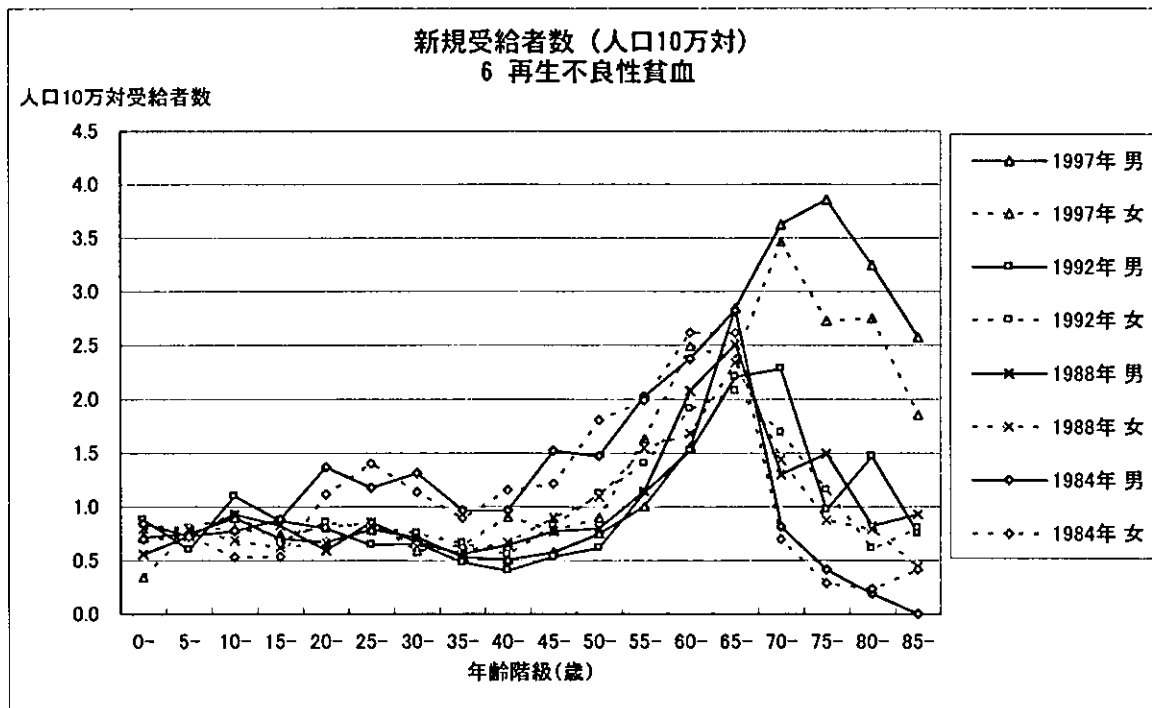
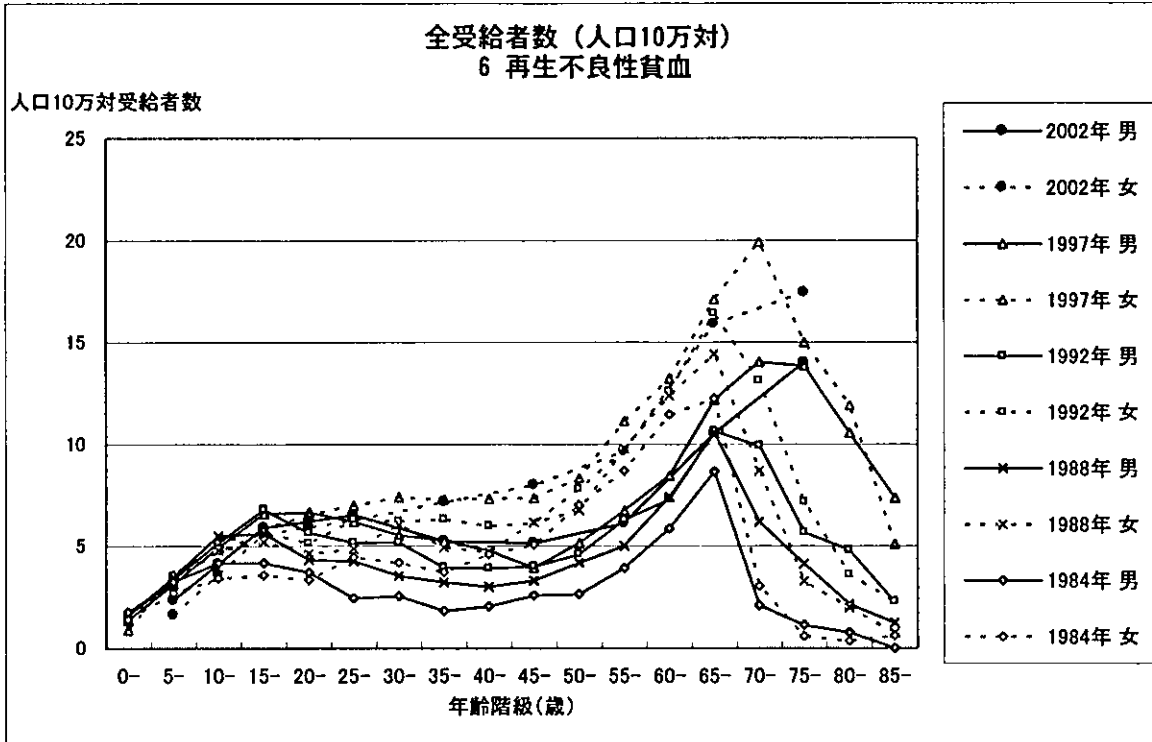


図 8 人口 10 万対受給者数の推移 (1984、1988、1992、1997、2002 年度) ; サルコイドーシス

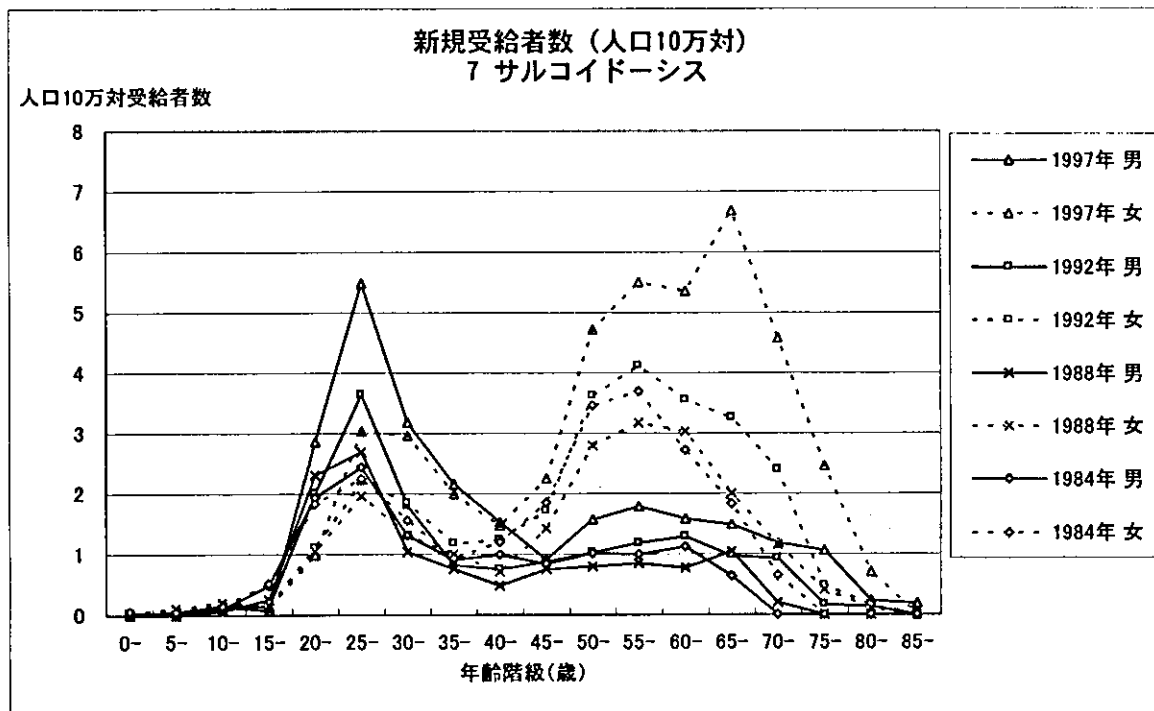
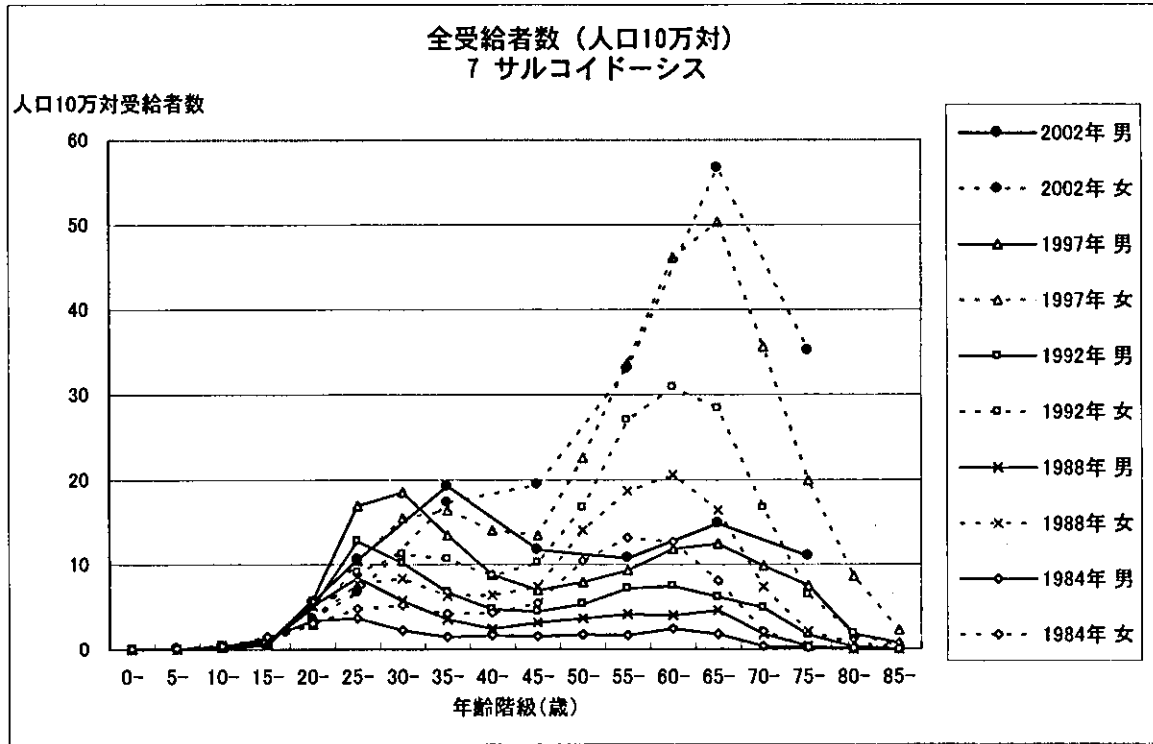




図9 人口10万対受給者数の推移（1984、1988、1992、1997、2002年度）；筋萎縮性側索硬化症

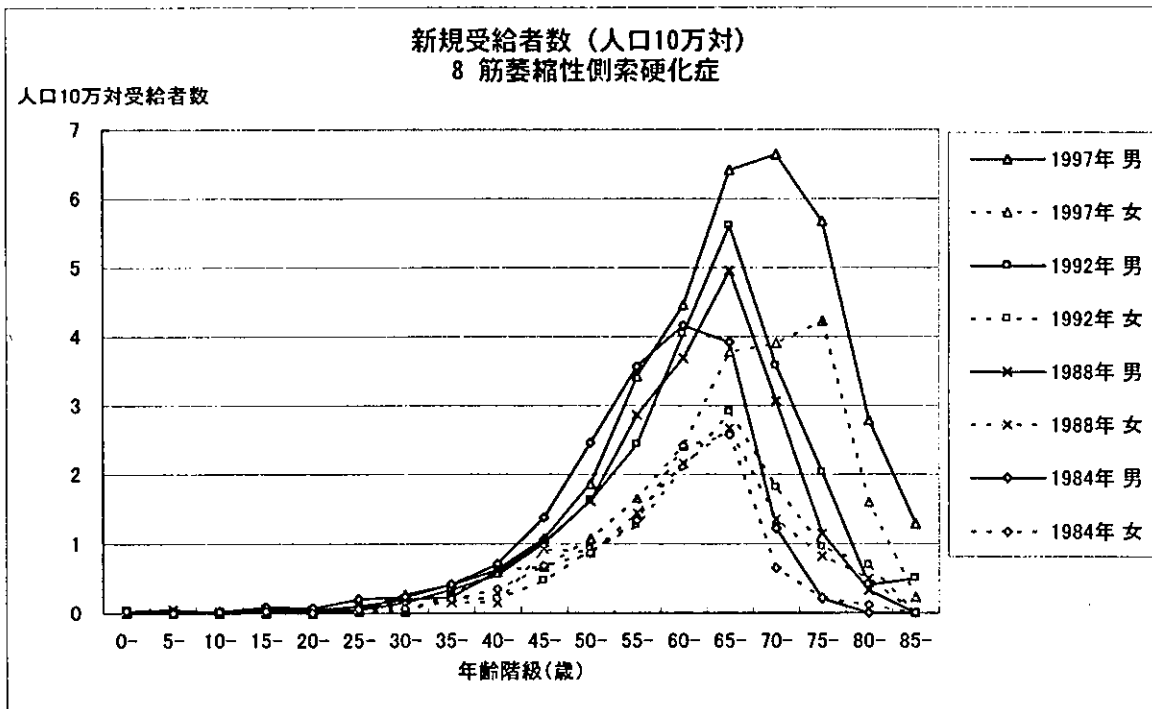
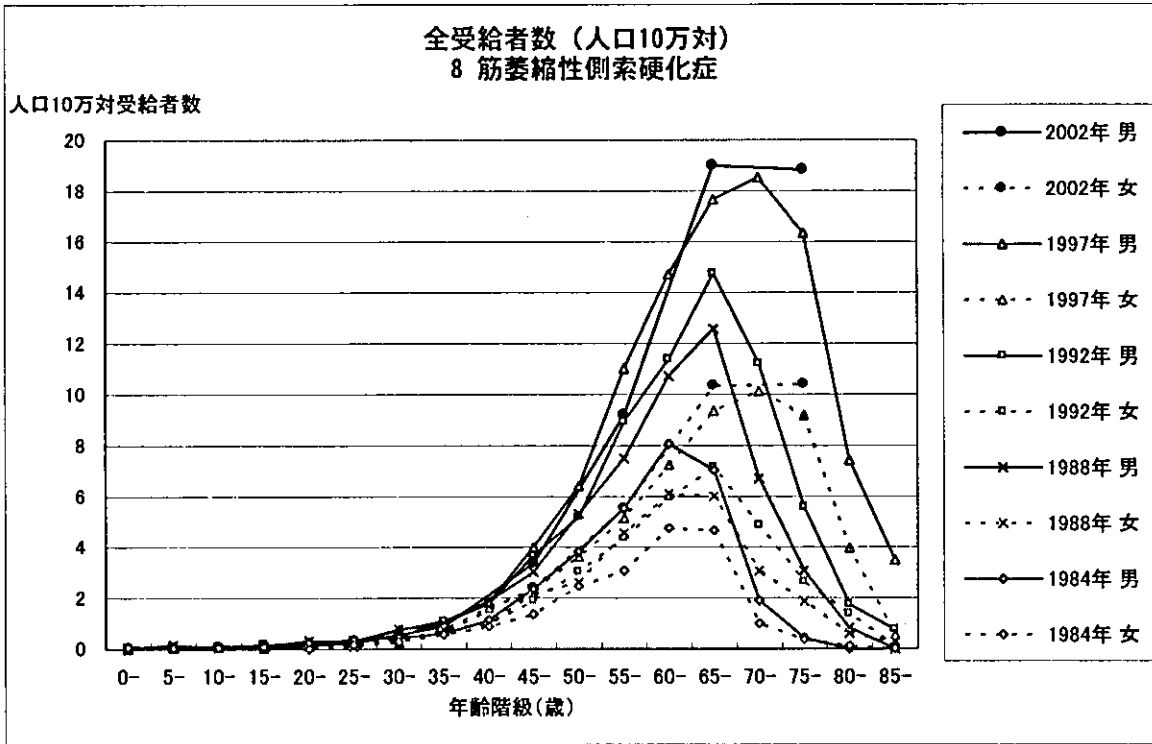


図 10 人口 10 万対受給者数の推移 (1984、1988、1992、1997、2002 年度);強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎

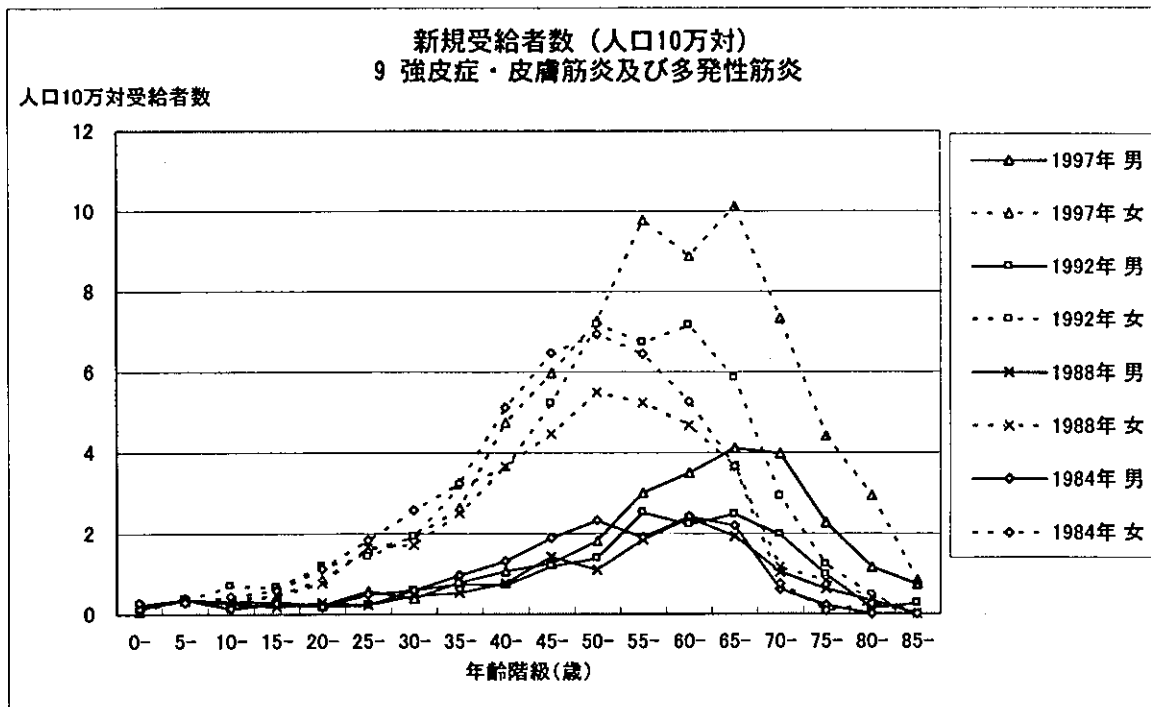
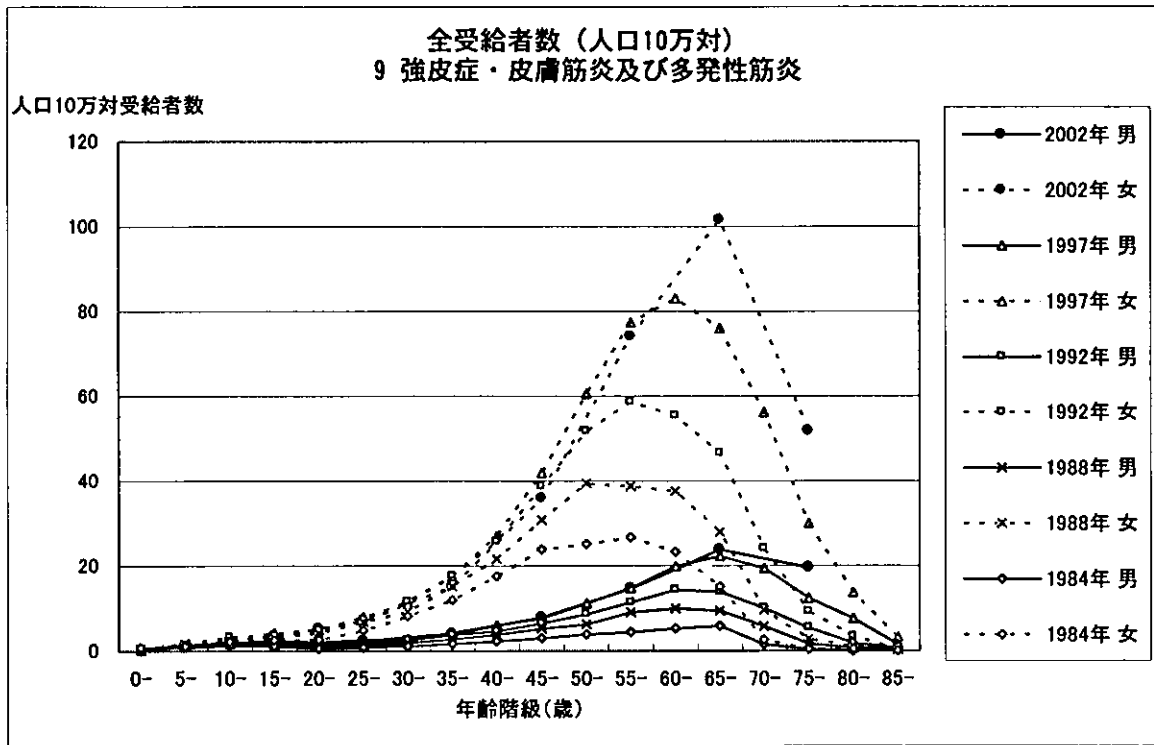


図 11 人口 10 万対受給者数の推移 (1984、1988、1992、1997、2002 年度) ; 特発性血小板減少性紫斑病

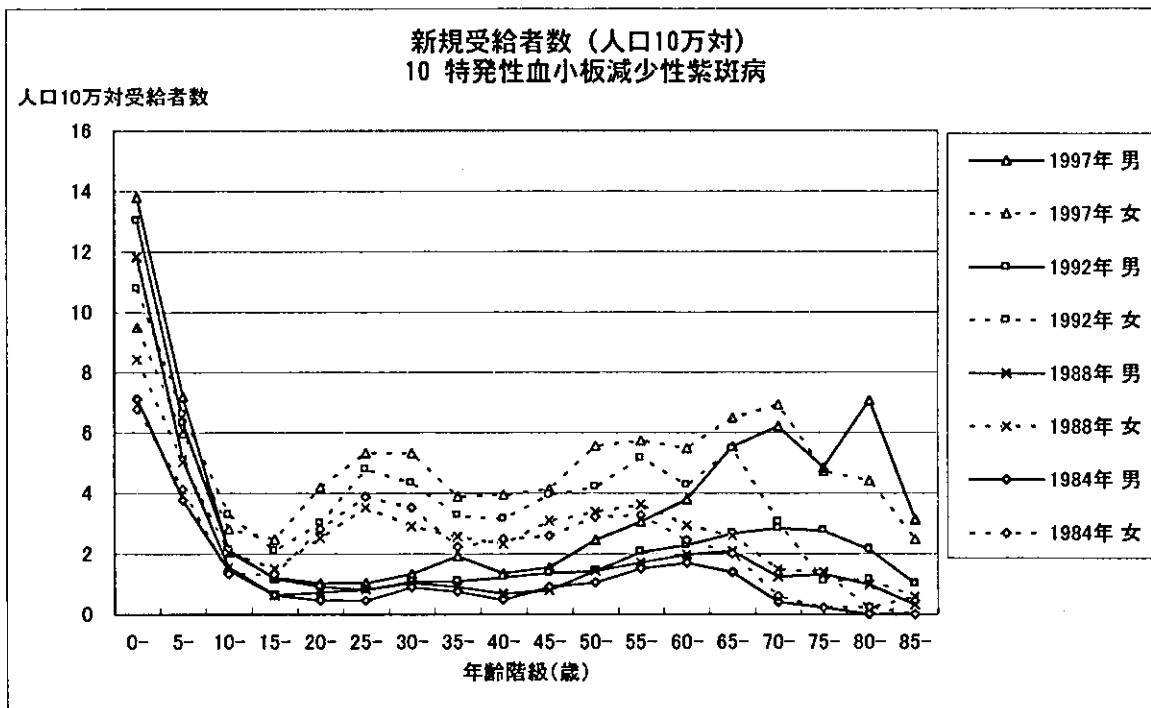
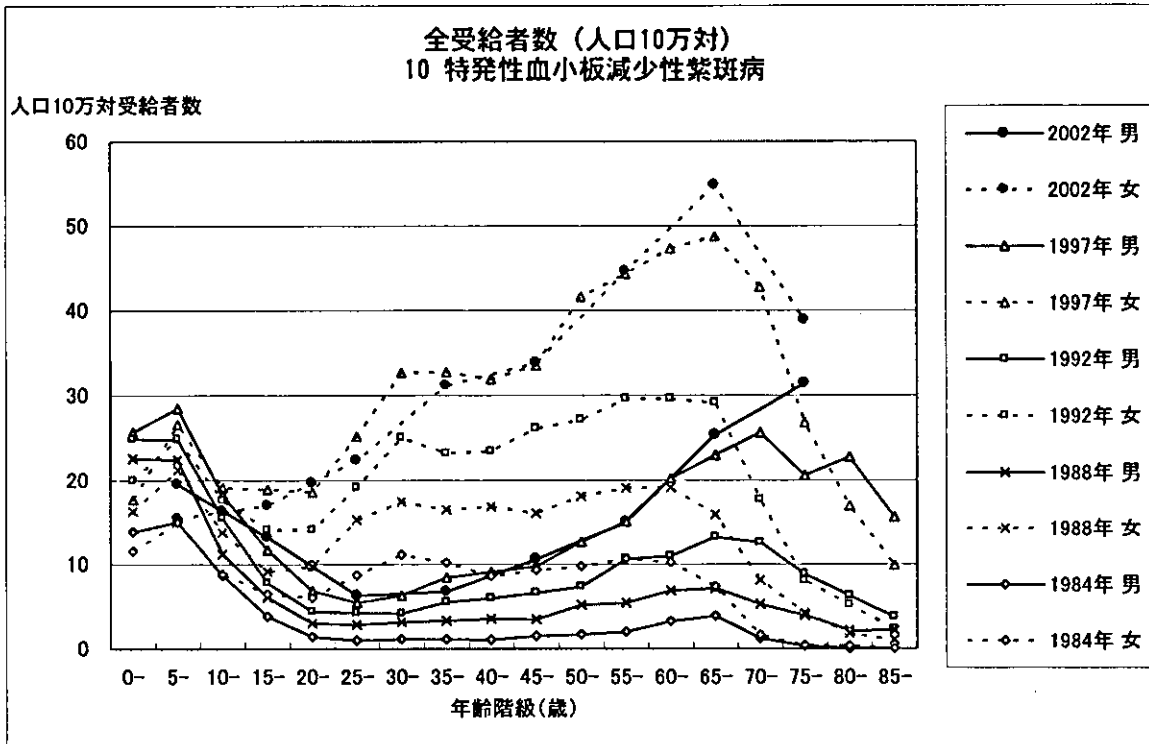


図 12 人口 10 万対受給者数の推移 (1984、1988、1992、1997、2002 年度) ; 結節性動脈周囲炎

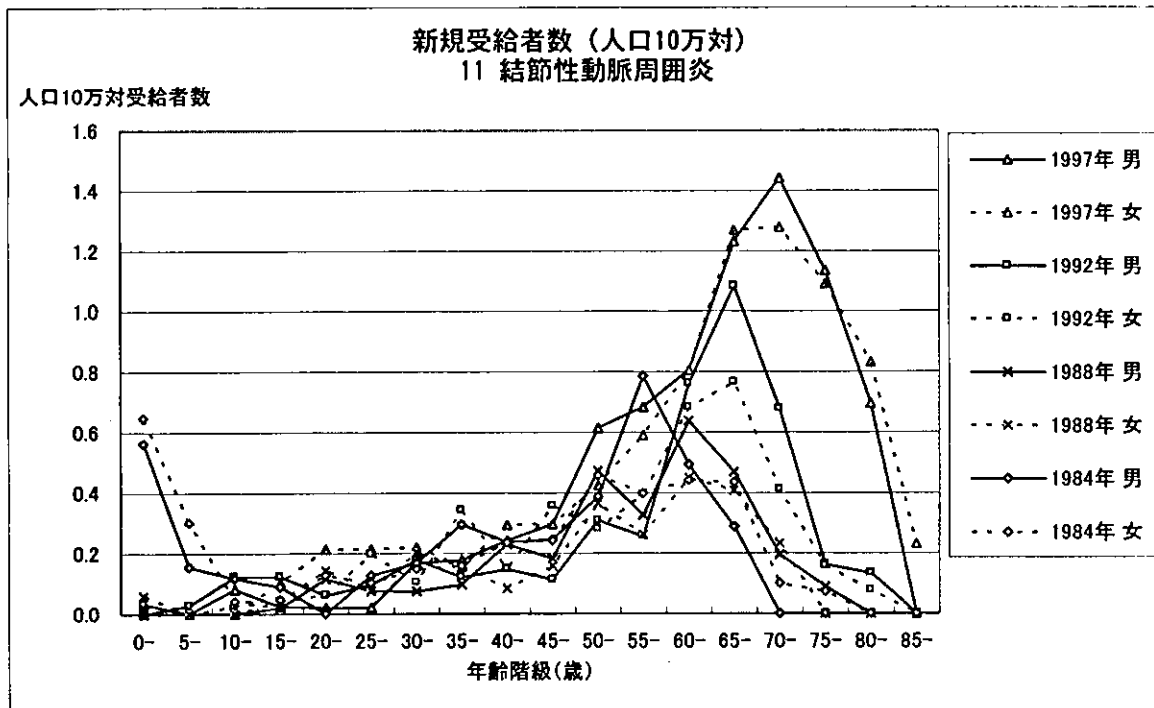
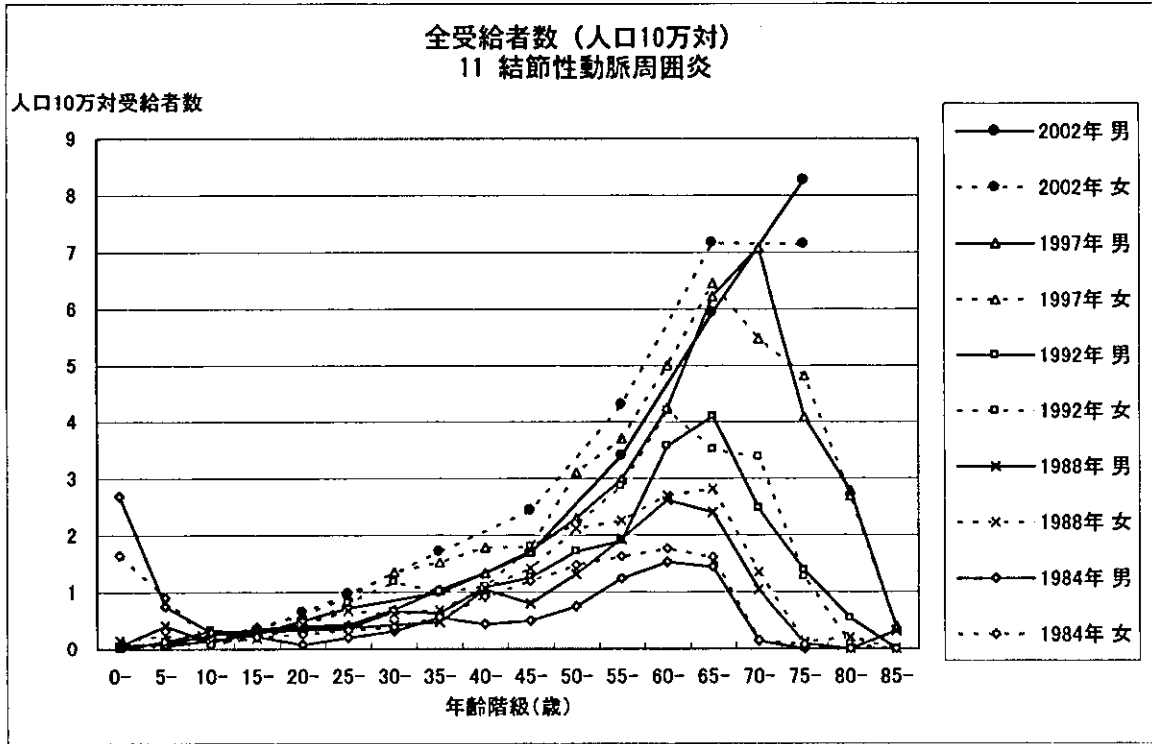


図 13 人口 10 万対受給者数の推移 (1984、1988、1992、1997、2002 年度) ; 潰瘍性大腸炎

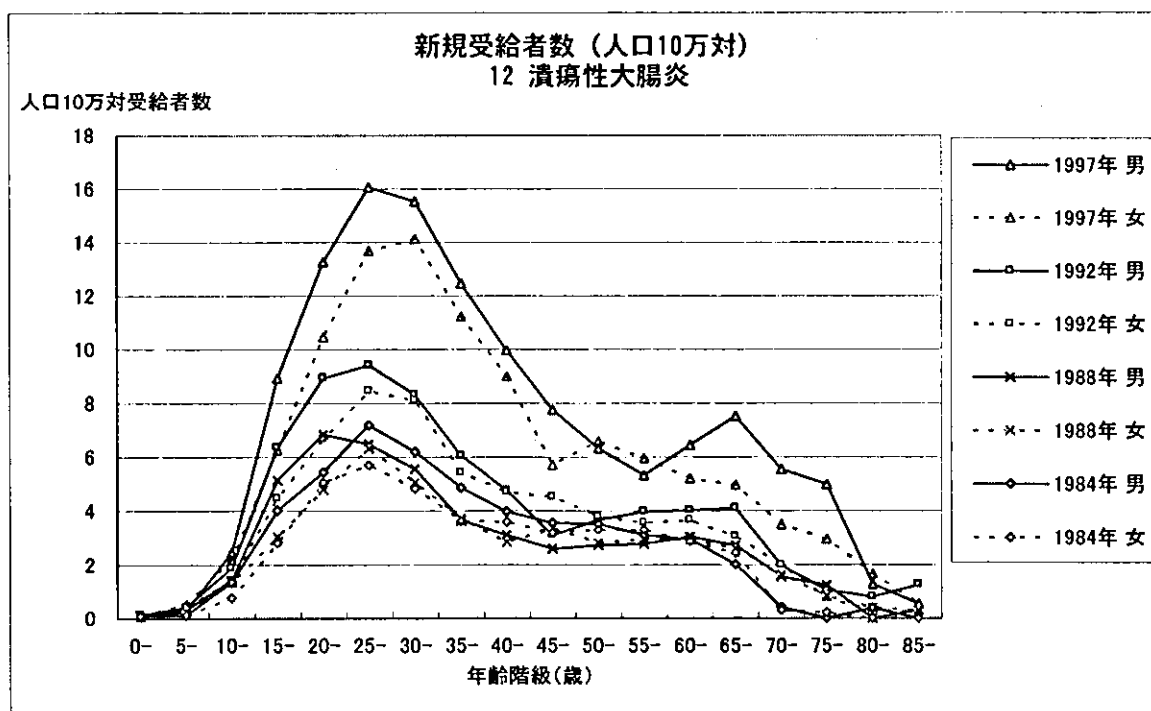
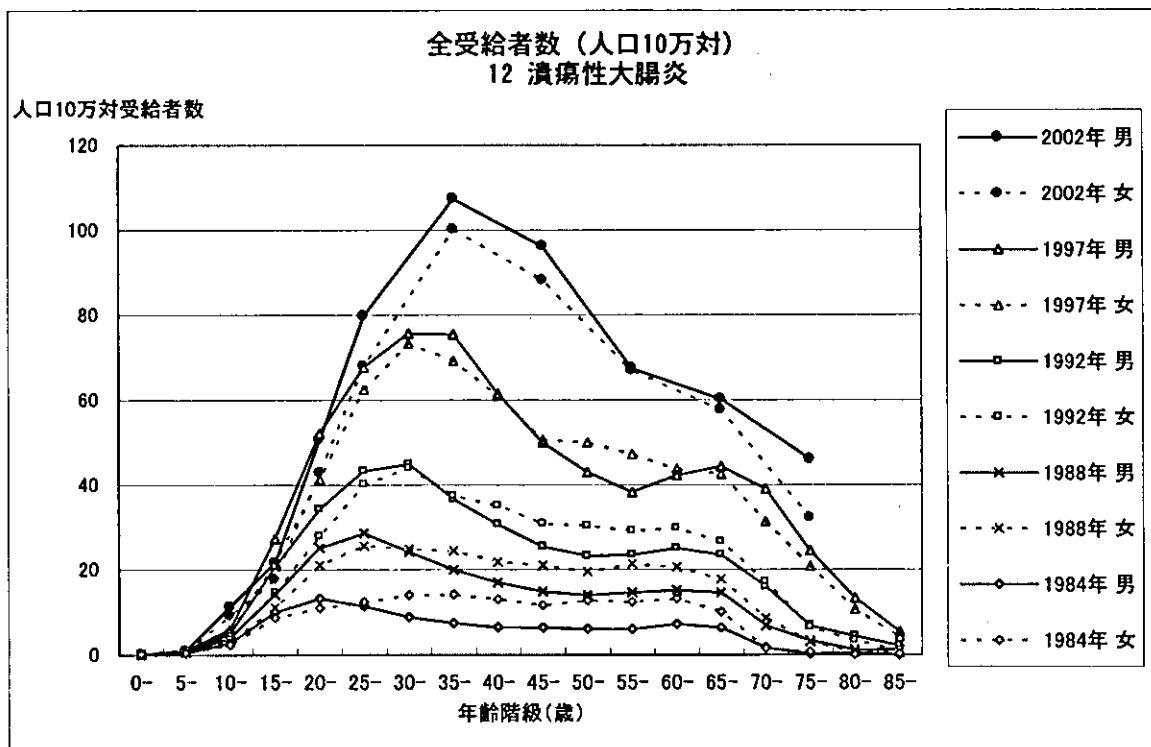


図 14 人口 10 万対受給者数の推移（1984、1988、1992、1997、2002 年度）；大動脈炎症候群

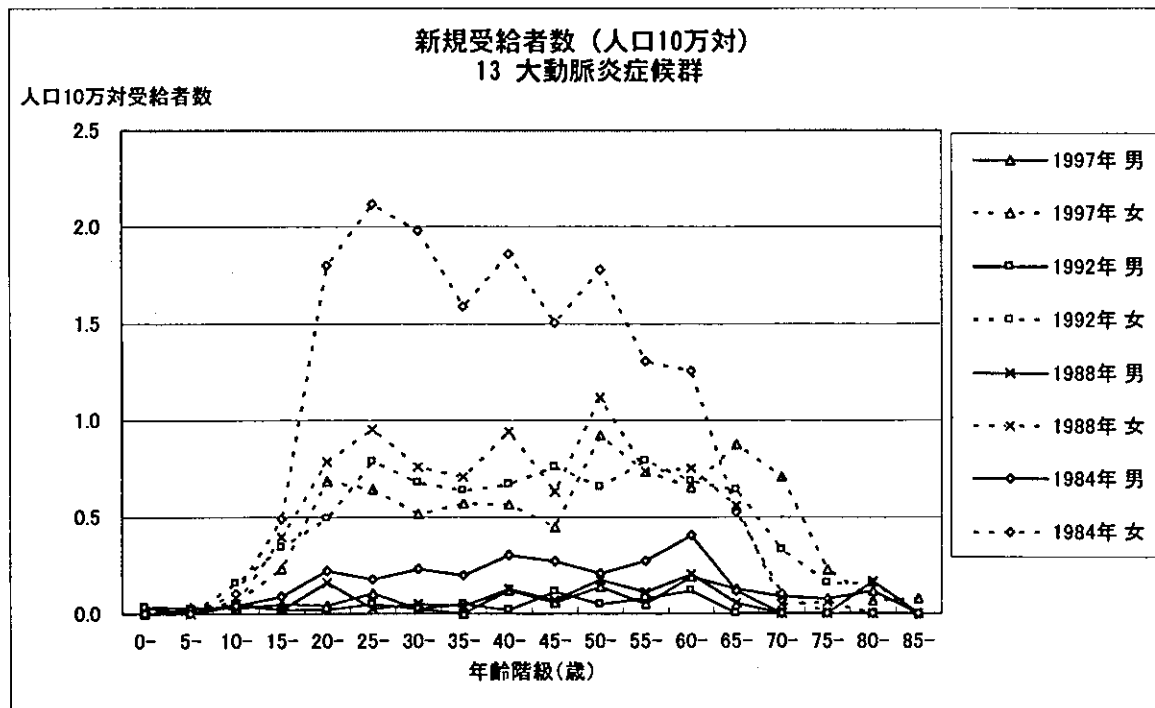
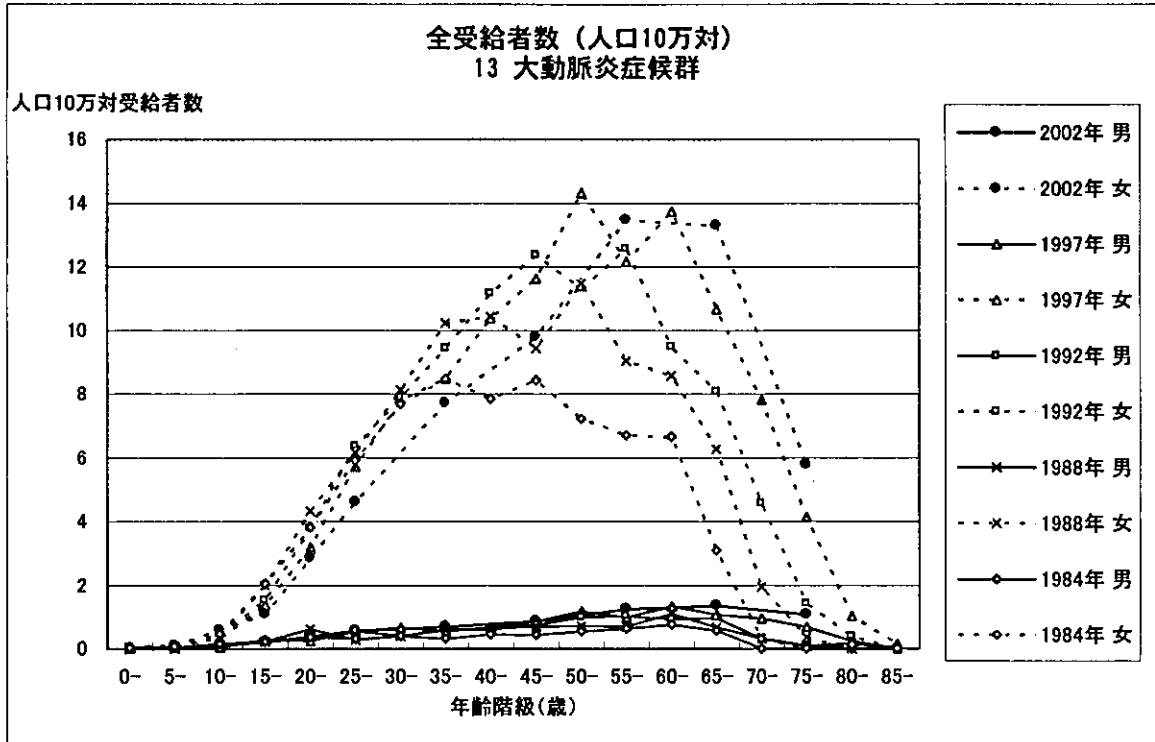


図 15 人口 10 万対受給者数の推移 (1984、1988、1992、1997、2002 年度) ; ビュルガー病

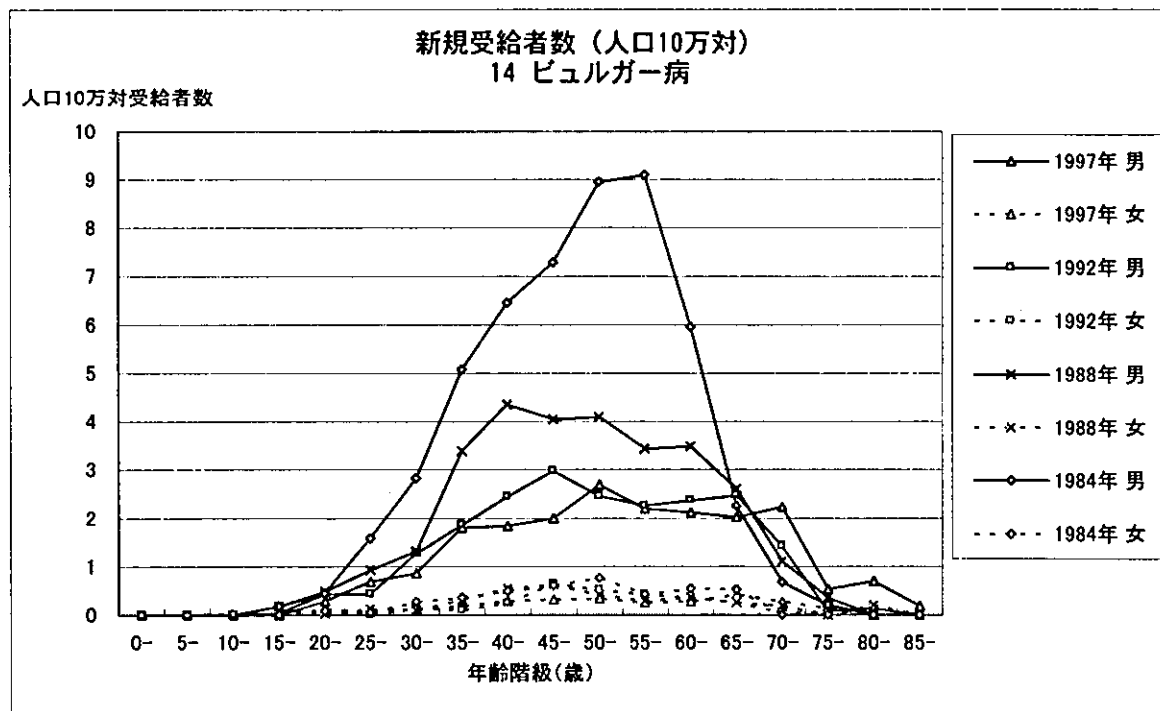
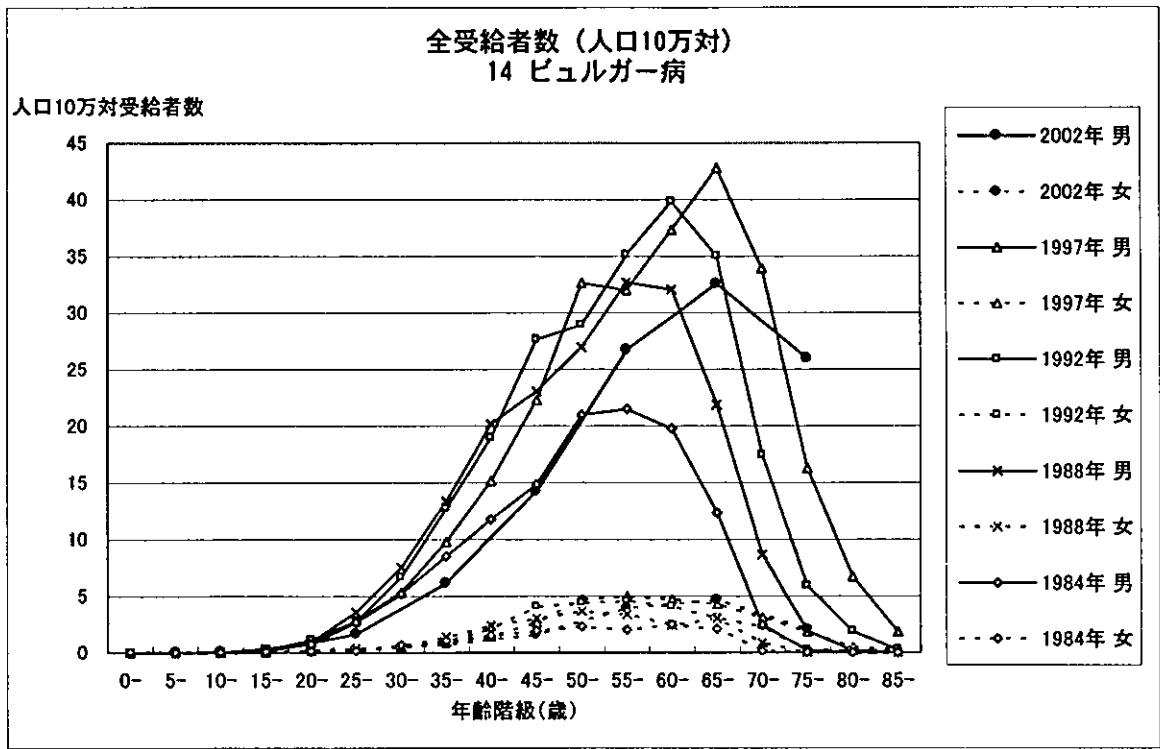


図 16 人口 10 万対受給者数の推移 (1984、1988、1992、1997、2002 年度) ; 天疱瘡

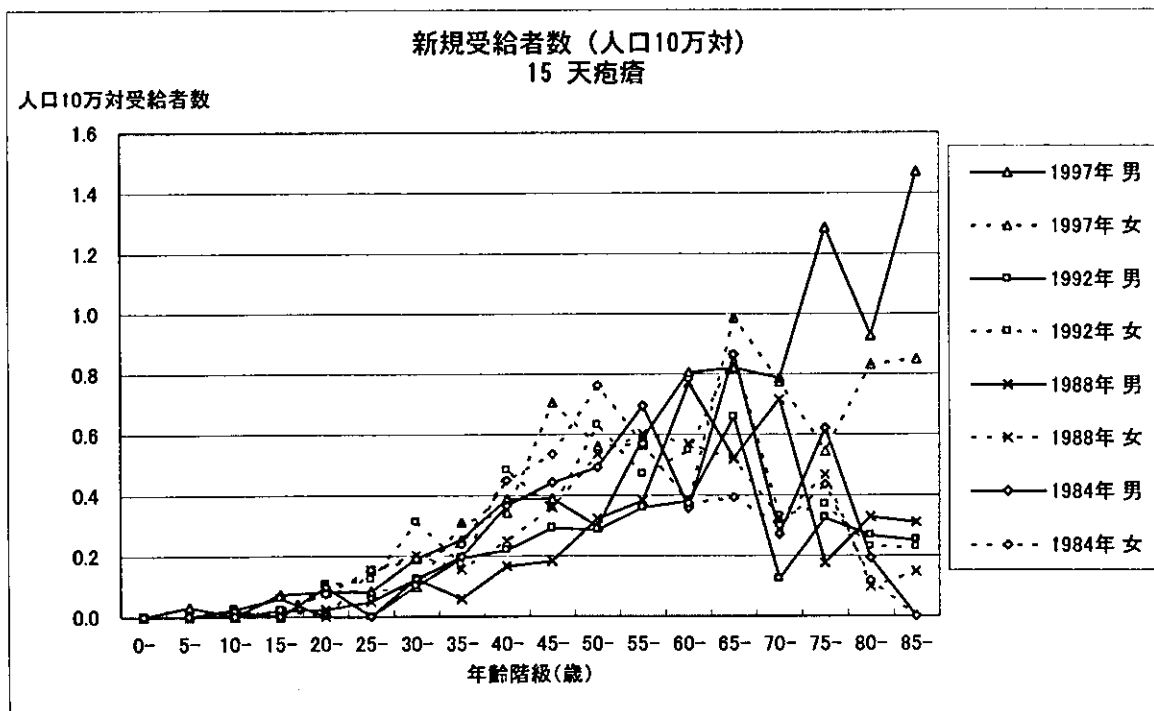
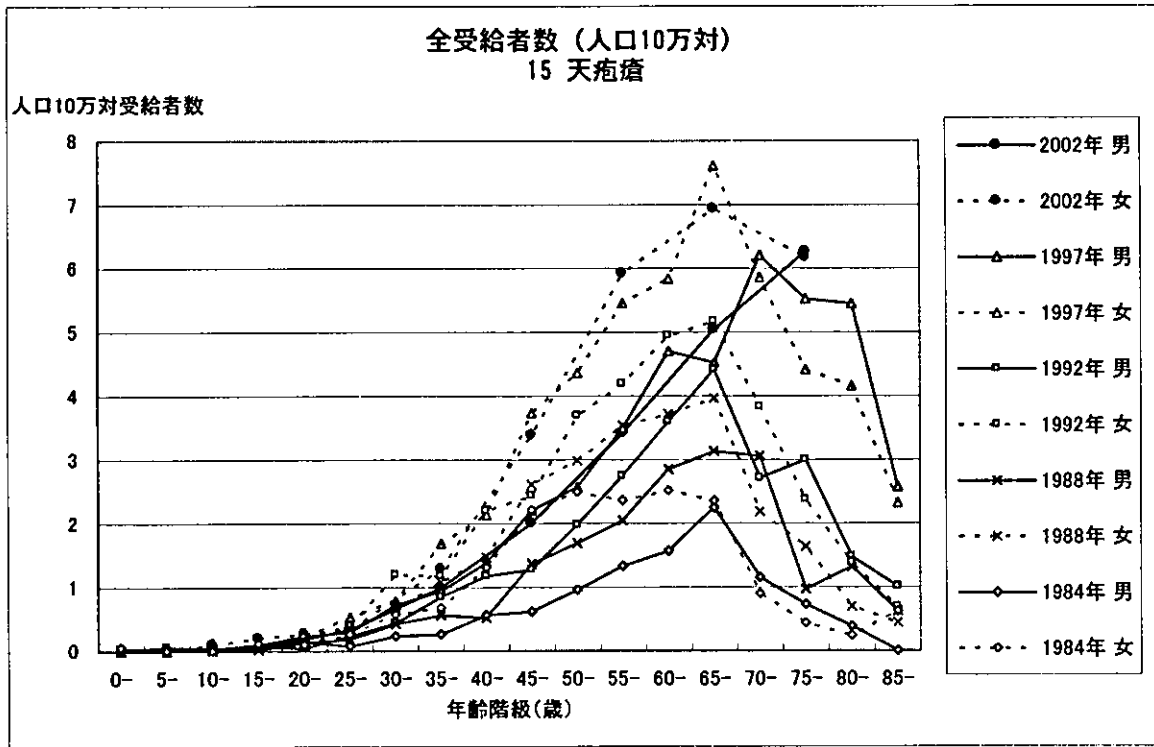




図 17 人口 10 万対受給者数の推移 (1984、1988、1992、1997、2002 年度)；脊髄小脳変性症

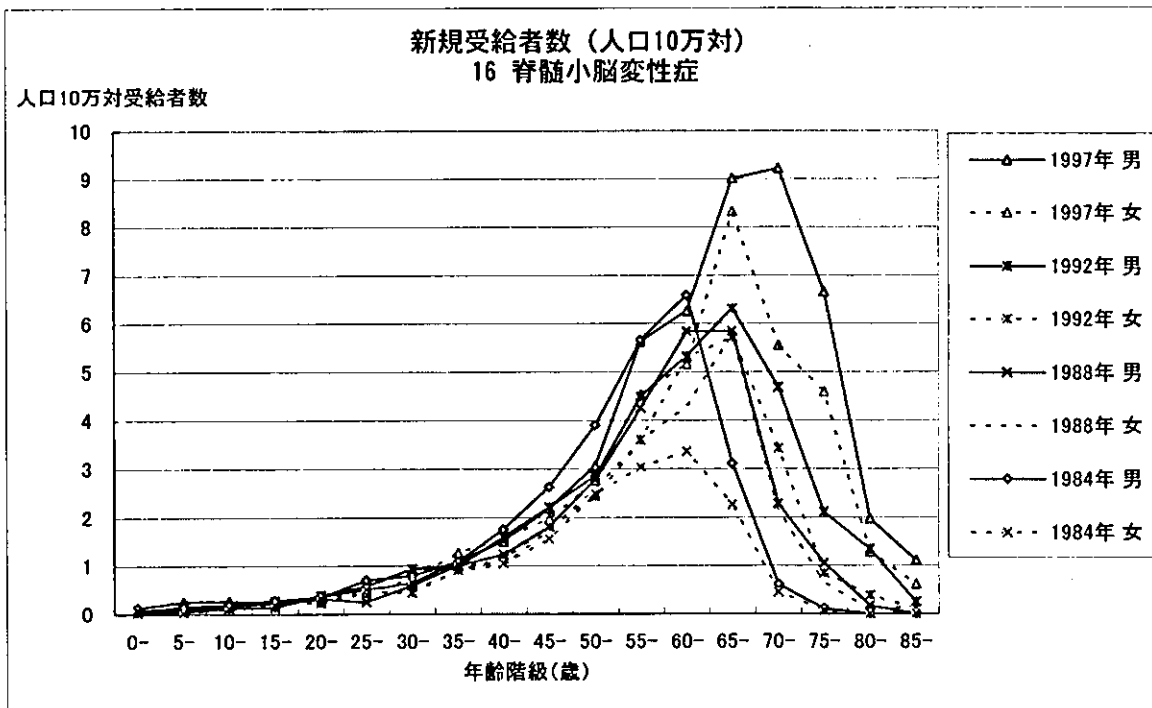
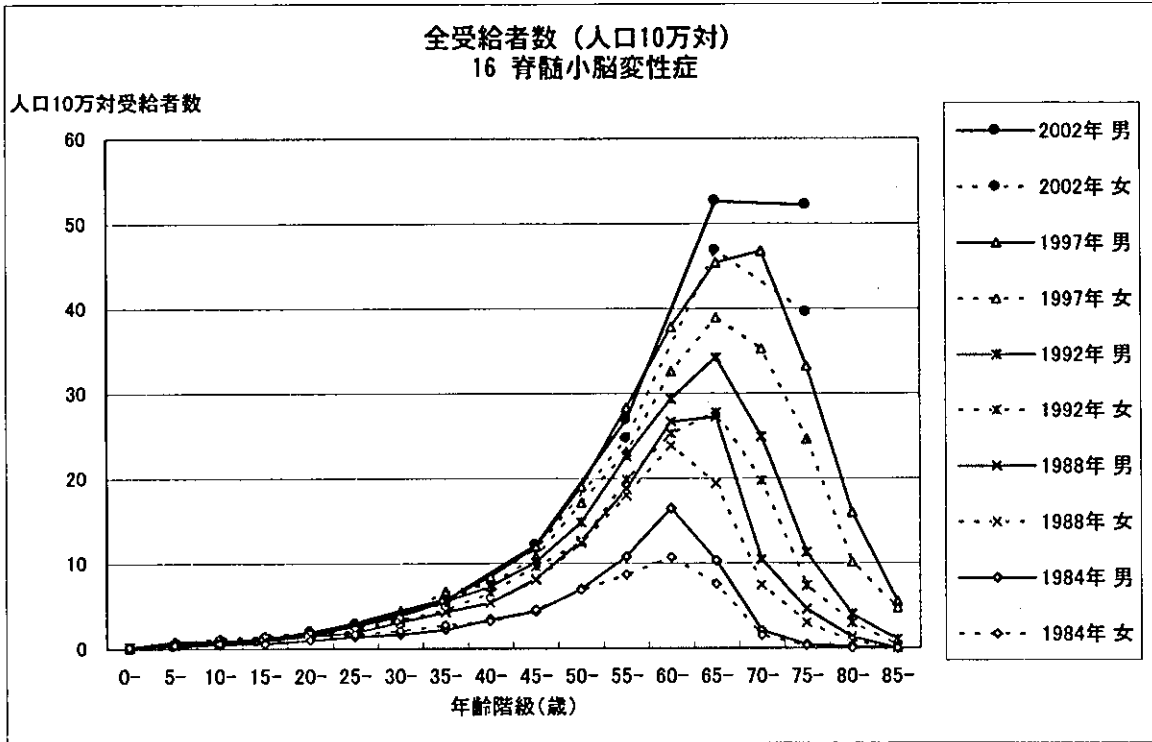


図 18 人口 10 万対受給者数の推移（1984、1988、1992、1997、2002 年度）；クローン病

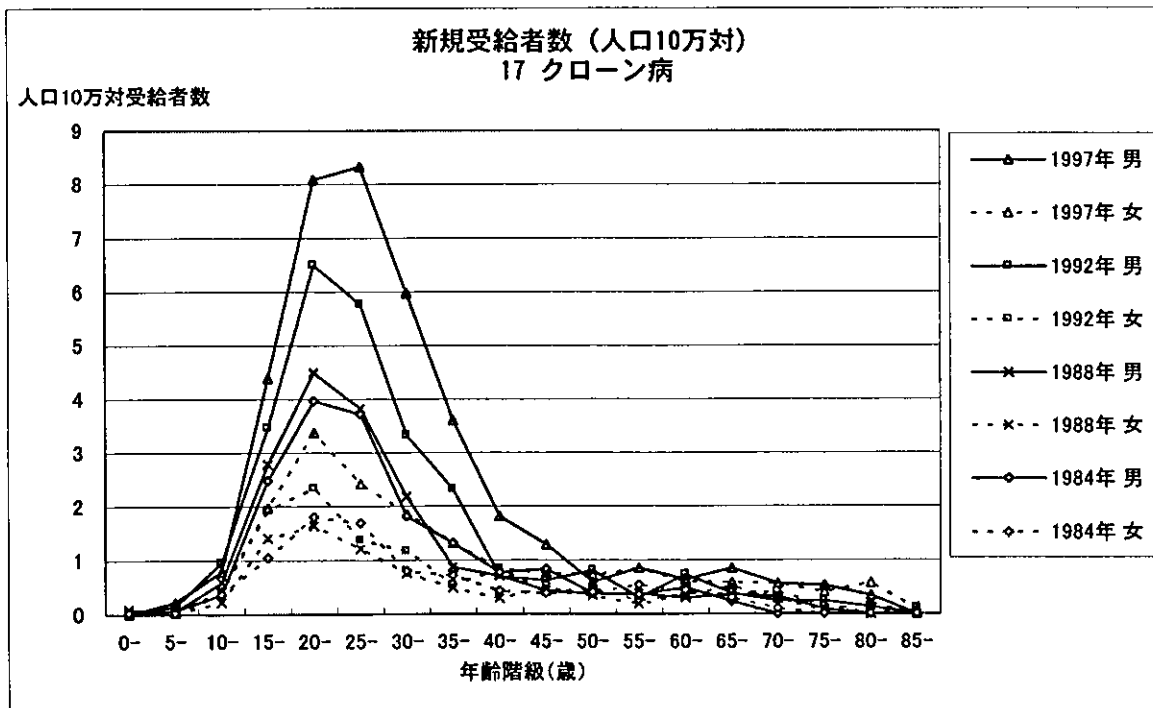
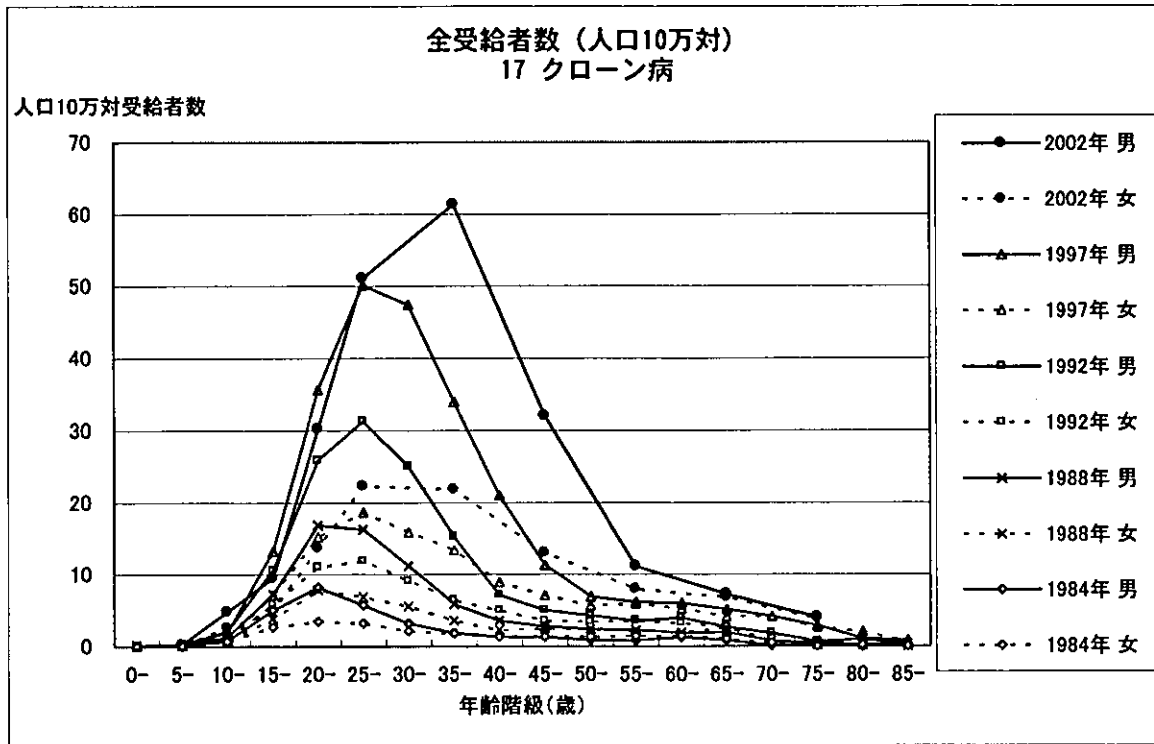


図 19 人口 10 万対受給者数の推移（1984、1988、1992、1997、2002 年度）；劇症肝炎

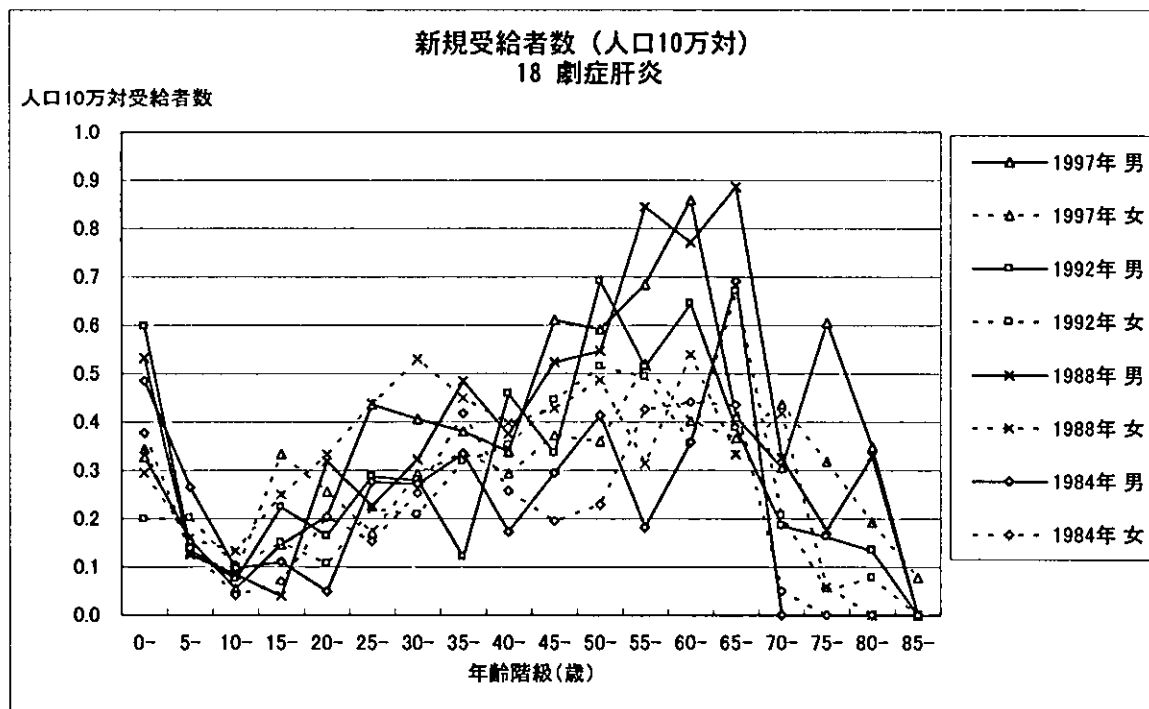
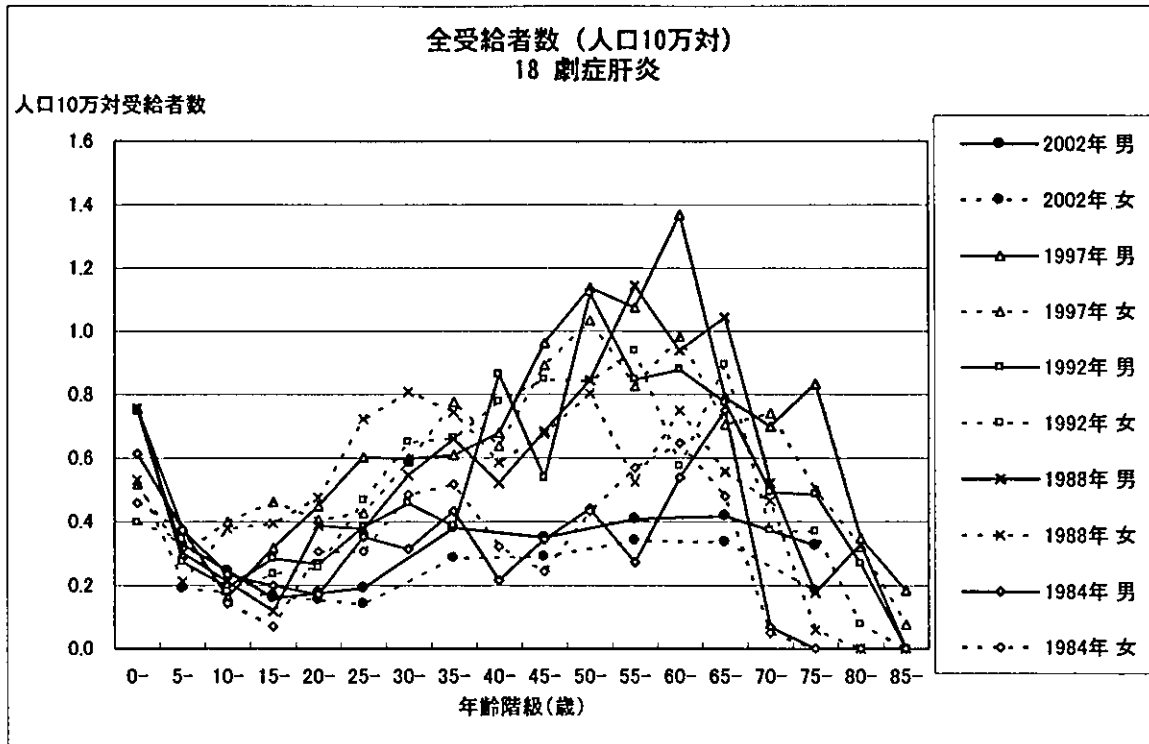


図 20 人口 10 万対受給者数の推移 (1984、1988、1992、1997、2002 年度) ; 悪性関節リウマチ

